

次世代海事産業のための国際展示会

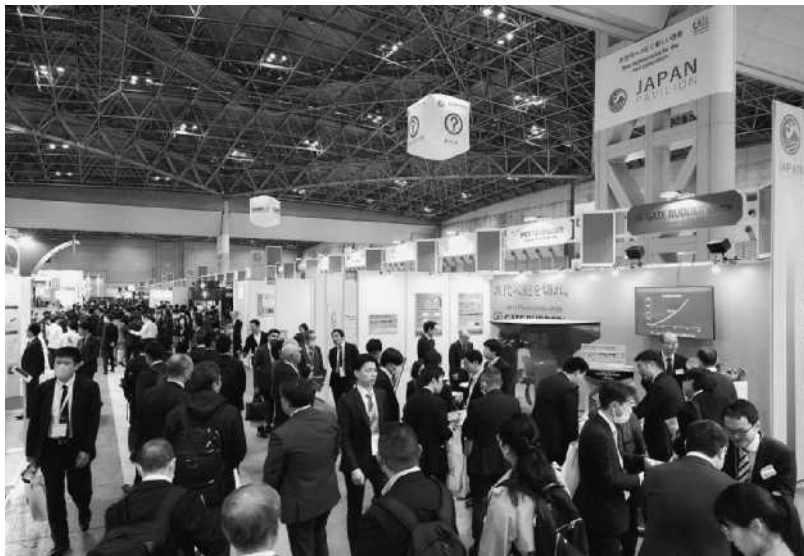
Sea Japan 2026

22日開幕

東京ビッグサイト

併催セミナー/イベント (一部抜粋)

国際海事セミナー (同時通訳)	
主催	Sea Japan 2026 企画委員会
会場	会議棟1F (レセプションホールA)
4月22日 (水)	9:30 / 10:00 オープニングセレモニー
9:30~11:00	10:00 / 10:15 Keynote Address (基調講演) 駐日米国大使 ジョージ・グラス氏
	10:15 / 11:00 Trust Grows Through Action: A Disciplined Path to U.S.-Japan Industrial Cooperation Senior Vice President, ELLWOOD Group, Inc. Director, American Shipbuilding Suppliers Association Dana A. Beyeler氏



過去最大規模となる「ジャパンパビリオン」(Sea Japan 2024)

いよいよ登場! 衛星VDES社会実装の現状	
主催	衛星VDESコンソーシアム
会場	西4ホール (セミナールーム4)
4月22日 (水)	<第1部> 衛星VDES社会実装への第一歩 - 最新動向と今後の展望 - IHI 航空・宇宙・防衛事業領域 宇宙システム事業準備室 プロジェクトグループ 主幹 大員 高士氏
	VDESの国際的な動向と方針 日本船舶技術研究協会 参与 野口 英毅氏
11:00~13:00	VDES衛星が拓く海洋デジタル化 アークエッジ・スペース 宇宙インフラ事業本部 海洋ソリューション部長 中村 大地氏
	<第2部> 衛星VDESの有益性実証について(仮) 笹川平和財団 海洋政策研究所 客員研究員 渡辺 忠一氏
	衛星VDESを活用した 航行警報配信に関する実証的検討 スター・スラ・ジャパン 代表取締役社長 西村 浩一氏
	WISE×衛星VDESで拓く自動航行の未来 FaroStar 代表取締役 星 尚男氏

海事産業における「女性活躍推進論」 グローバル連携時代に向けた海事クラスターの国際協働	
主催	スターマリン・パブリックリレーションズ
会場	西2ホール(イベントステージ)
4月22日 (水)	<Session1> 逐次通訳 (日本語→英語) 基調講演1: 海事メディアから見た、海事産業のジェンダー平等の現状と課題 日本海事新聞社 執行役員 経営企画局長 加藤谷 元基氏
13:30~15:00	基調講演2: 海事サステナビリティ実現に向けた女性活躍推進の取り組み 日本郵船 常務執行役員 サステナビリティ戦略部長 簡井 裕子氏
	<Session2> 英語 海事グローバル女性活躍組織「WISTA Japan」の貢献 (パネリスト) 高船三井 DX共創ユニット長 タカノ・ケリー氏 UK P&I クラブジャパン・リジョナル・ダイレクター ボール・セッションズ氏 ノルスターグループ 駐日代表 蓮井賢治氏
	<Session3> 逐次通訳 (日本語→英語) パネルディスカッション「NetZeroに向けた女性海事技術者の活躍」 グローバル脱炭素テクノロジー企業の女性エンジニアの活用事例 (パネリスト) OceanWings チーフ・オペレーション・オフィサー (COO) ロマン・グランサール氏 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 海洋リスク評価系 副系長 伊藤 博子氏 日本郵船 工務グループ 技術管理チーム チーム長 令官 史子氏 StormGeo 北アジア地域担当 エグゼクティブ・ディレクター ペティ・リオン氏

Sea Japanは1994年から隔年で開催する海事産業の国際展示会。2024年に30周年を迎え、過去最大規模で行われた。今回は「アカデミア」を新設した。アカデミアには10を超える大学・高専・学生団体が参加。自動航行船に取り組み学生団体「Innovators of Blue Ocean」など、普段展示会場で最大規模を誇る海事産業の国際展示会。2024年に30周年を迎え、過去最大規模で行われた。今回は「アカデミア」を新設した。アカデミアには10を超える大学・高専・学生団体が参加。自動航行船に取り組み学生団体「Innovators of Blue Ocean」など、普段展示会場で最大規模を誇る海事産業の国際展示会。

また、学生向け新企画として「学生DAY」を最終日の24日に設ける。従来は商談目的の業界関係者が集まるBOBの展示会として18歳未満は来場できなかったが、日本の海事産業で人材不足が課題となる中で、是非学生にも見てもらおうと開催に至った。体験イベントやセミナー、展示のほか、ここでしか手に入れない特別なノベルティの配布など、最新の海事情報を楽しく学べる場を設ける。

さらに24日9時からは会議棟102会議室で「JSEAサイバーコンテスト2026」を初開催。近年は海事産業でもサイバーリスクへの対応が不可欠となっており、サイバーセキュリティ対策の重要性が向上、人材発掘・育成につながる。社会人のみならず、学生や高校生からも広く参加者を募集する。こうした若者向けの企画

を充実させることも、学生・生徒らが展覧場を回りやすいよう、公式ホームページでは若者向けにも対応を行う出展者を簡単に検索できるようにした。会場では併催展として「Offshore & Port Tech」と「Digital Solution Square」を開催する。Offshore & Port Techは「海洋再生可能エネルギー」「カーボンニュートラルポート」「AUTV」「ROV」「水中ドローン」「ロボット」など新たな海洋産業にフォーカスする。初開催のDigital Solution Squareは、最新の製品・技術・研究を紹介する多彩なプログラムが開かれる。Offshore & Port Techは「海洋再生可能エネルギー」「カーボンニュートラルポート」「AUTV」「ROV」「水中ドローン」「ロボット」など新たな海洋産業にフォーカスする。初開催のDigital Solution Squareは、最新の製品・技術・研究を紹介する多彩なプログラムが開かれる。

また、学生向け新企画として「学生DAY」を最終日の24日に設ける。従来は商談目的の業界関係者が集まるBOBの展示会として18歳未満は来場できなかったが、日本の海事産業で人材不足が課題となる中で、是非学生にも見てもらおうと開催に至った。体験イベントやセミナー、展示のほか、ここでしか手に入れない特別なノベルティの配布など、最新の海事情報を楽しく学べる場を設ける。

次世代の内航船「シーカーご2」公開

会期中の10時から17時(最終日は16時)まで、東京ビッグサイトに隣接する有明西ふ頭公園横でSIM-SHIP(東京都港区)のコンセプトシップ2隻目となる「シーカーご2/SIM-SHIP3mk1」の船舶見学を実施する(企画=和幸船舶/SIM-SHIP)。

シーカーご2は最先端技術を搭載した次世代の内航船。コックピット型集中操舵(そらだ)コントロール、RIKU-SAPO(陸上サポートシステム)、各種デジタル機器を搭載した499GT RORO(ロールオン・ロールオフ)船となっている。

内航船は船員のなり手不足や高齢化、船の老朽化が進みがちといった課題がある中で、シー



有明西ふ頭公園横で船舶見学会が行われる(Sea Japan 2024で公開された海上保安庁の測量船「平洋」)

最先端技術を搭載

見えない危険を 見える安心に

アンモニアガス 漏えい可視化システム参考出展

ぜひ当社ブースまでお越しください

ブース番号 Booth No. **4D-12**

SEA JAPAN INTERNATIONAL MARITIME EXHIBITION AND CONFERENCE

理研計器株式会社 RIKEN KEIKI

本社 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
営業本部 TEL 0570-001939 FAX (03) 3558-0043
ホームページ https://www.rikenkeiki.co.jp/
詳しくは 理研計器で検索

有力企業の製品・技術 順不同

理研計器

理研計器は産業用ガス検知警報器の総合メーカー。創業87年の歴史の中で培ってきた高い技術力を強みに、多様なニーズに応える製品を取り揃えている。

今回出展するのは船舶向けポータブル型マルチガス検知器「GX-9000シリーズ」。同機は、2025年6月の海上人命安全条約(SOLAS)改定により新たに検知が必要となった二酸化炭素と、アンモニアなどの毒性ガスの検知に対応する。

また、船用ガス安全分野での実績を元にアンモニア燃料船の普及を見据え、開発中のアンモニアガス可視化カメラを参考出展。ガス漏洩の「見える化」で現場の安全性向上を目指す。

ネステック

ネステックは船舶用計測器、プラント機器や空調設備機器に欠かせない計器の製造販売を手がける。視認性が良く、耐振性、耐久性にも優れた「ギャレス温度計SEGTEMP(セグテンプレ)」は、船用エンジンの排気および過給機の温度監視用として、多数のエンジンメーカーに採用されている。従来の水銀温度計の置き換えとして使用できるため、メンテナンスやアフターに適しており、各種水銀規制や環境保護への対策として有効な選択肢となる。また、従来の温度計と温度センサーを一体化させた「SEG HYBRID」に加え、新燃料時代のニーズにあった「NESS DIGITAL HYBRID」を次世代型の温度計として紹介している。

湘南工作所

湘南工作所は船舶用照明器具装置の専門メーカーとして、1950年に誕生。自社工場を持ち、設計から部品調達、加工、塗装、組み立て、梱包まで、一貫して行うことを強みとする。これにより、顧客のあらゆるニーズに迅速かつ柔軟な対応が可能となっている。

近年頻発する大規模災害や、海洋をめぐる安全保障の現場に必要な不可欠な製品を、これまでに培ってきた技術と経験を生かし開発する。これからの照明を通じ、社会の安全安心に貢献すべく邁進していく。

会場ではブース番号IM-38で出展する。

光と照明の専門メーカー

SHONAN

www.the-shonan.co.jp

ブース番号IM-38

SEGTEMP セグテンプレ

脱水銀 MERCURY FREE

超耐振 HIGH VIBRATION PROOF

長寿命 LONG LIFE

SEGTEMP-HYBRID セグテンプレハイブリッド

非水銀で各種規制をクリア

ギャレスの耐振構造

電源不要のアナログ表示

水銀温度計の置き換えに最適! シップリサイクル条約、水銀水俣条約対策に!

詳しいお問い合わせは下記まで!

本社営業部 TEL 047-453-5502 FAX 047-453-1181 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-1

国際営業部 TEL 047-453-6555 FAX 047-453-1181 e-mail global.sales@nesstech.co.jp

関西営業部 TEL 06-6539-5656 FAX 06-6539-5858

NESS ネステック株式会社 FIT FOR USE www.nesstech.co.jp